

# 第2回 久能・大谷地区学校開校準備委員会 を開催しました！

令和8年2月26日 午後6時～7時20分 久能小学校にて

久能・大谷地区では、令和9年度の小学校同士の統合に向けて、「久能・大谷地区学校開校準備委員会」を開催しました。自治会やPTAの皆さんなどが委員となり、学校や教育委員会などとともに、今後も話し合いを行っていきます。



## 今回の内容

### ① 統合後の校名、校歌、校章、校旗について

▶統合後の校名等について、第1回及び第2回の準備委員会で協議し、以下のとおり決定しました。

**統合後の学校の校名は「大谷小学校」とし、校歌等についても大谷小学校のものを継承する。**

委員意見  
(抜粋)

- ▶久能という名前を残したい気持ちはある。久能小の歩みや歴史を展示等で残してほしい。
- ▶いつの間にか久能小と大谷小が統合したということではなく、いつどのような過程を踏んで統合したかということや、伝統や歴史をどのように残していくかということも大切である。
- ▶校名等に関わらず、こどもたちが統合してよかったなと思えるようにしたい。

### ② 通学支援の方向性について

▶学校統合に伴い、大谷小学校への通学距離が概ね2km以上となる小学生を対象に検討しています。

▶具体的な通学支援案として、路線バスでの通学(通学定期券の購入費用の全額補助)を検討しています。

▶東大谷のバス停で必ず乗り換えが必要となり、バス待ちの時間が発生することについて、引き続き関係課と連携し、乗り換えに生じる待ち時間短縮に向けて働きかけを行っていきたいと思います。

委員意見  
(抜粋)

- ▶路線バス以外の選択肢はないのか。(事務局回答:路線バスの利用やスクールバスの委託など、選択肢はいくつか考えられるが、市としては公共交通機関の利用を最優先に検討することとしている。)
- ▶低学年の児童が1人、路線バスで通学することは難しいのではないかと。東大谷での乗り換えは1人で判断しなければならない。(事務局回答:他地区では、低学年の児童が路線バスを利用して通学している事例もあるため、まずは公共交通機関を検討させていただきたい。)
- ▶バス停までの道の状況も考慮し検討いただきたい。幅が狭く、特に朝は交通量も多い。
- ▶乗り換えとなる東大谷のバス停は人の往来が少ない。こどもが待ち時間を安全に過ごすことができるかも加味して考えていただきたい。

### ③ 統合に向けた学校の取組について

▶こどもたちが希望をもって統合を迎えられるように、令和8年度の両校の交流機会を充実させたいと考えています。今年度も行った年3回の授業交流(給食の時間含む)の他にも学年行事の合同実施を計画しています。

▶オンラインでの児童会交流や作品交流、授業なども予定しています。

▶久能小が行ってきた教育をどのような形で継承していくか両校で協議を行っています。

久能小が地域とともに紡いできた歴史や、同校で行われてきた特色ある教育については、大谷小における常設展示など、目に見える形で継承する方策を、教育委員会と学校が連携し、引き続き検討していきます。

◎お問い合わせ先 (開校準備委員会事務局)

久能小学校

☎054-237-4744

静岡市教育委員会 教育総務課

☎054-354-2505

次回の開催  
令和8年6月予定